

このたびは、ステンレスキャスターラックRK型・ステンレスRKラックをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、ステンレスを使用している為、サビに強い商品となっております。水回りやクリーンルーム等の環境でも、末永くご使用いただけます。

〈ステンレスキャスターラック RK 型〉

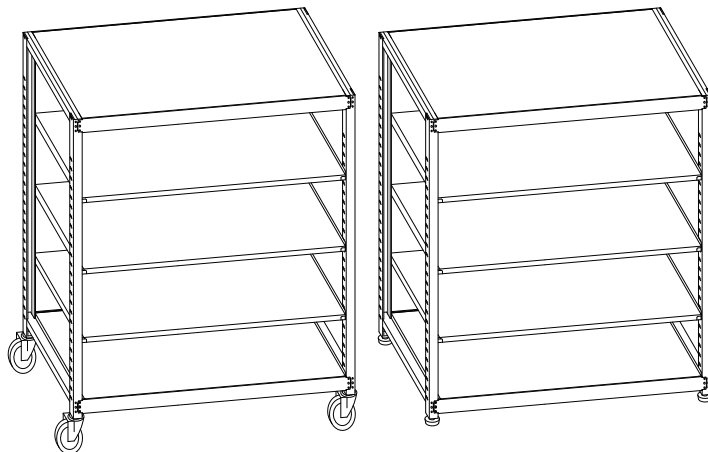
●1 台あたりの最大荷重

	均等耐荷重
棚板 1 段当たり	200kg
全 体	350kg

〈ステンレス RK ラック〉

●1 台あたりの最大荷重

	均等耐荷重
棚板 1 段当たり	200kg
全 体	1000kg



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面、または引出しの中へ均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 ————— 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 耐荷重以上の荷物を置かない。
ラックが傾いたり、棚板が曲がったりして危険です。
- 足をかけたり、よじのぼったりしない。
転倒したり、天板が破損したり、足を滑らせて、けがをするおそれがあります。
- 不安定な場所に置かない。
ラックが倒れたり、荷物が落下して、けがをするおそれがあります。



注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

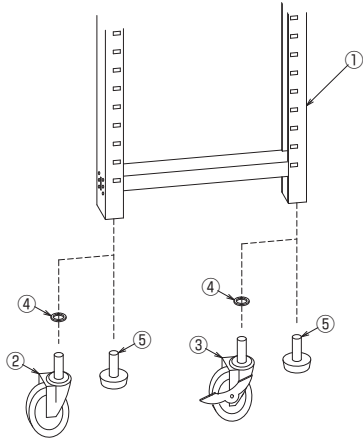
- 製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。
転倒や、破損、転落事故の原因となります。
- 重量物は下段に置いて下さい。また、重量物は注意して置いて下さい。
- 棚板に大きな衝撃を与えないで下さい。変形、破損の原因になります。
- キャスター仕様は絨毯の上や床面悪路、段差の有る所では使用しないで下さい。
- キャスター仕様を設置するときは、必ずストッパーをロックしてください。
- この製品を移動させる時は荷物を降ろしてから移動させてください。またキャスター仕様は台車や運搬車の代わりとして使用しないで下さい。
- 野外や水のかかる場所で使用しない。また、濡れた物を置かない。
本体が腐食し、倒壊するおそれがあります。商品が濡れた場合は、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
- 壊れやすい物、危険物、薬品等は収納しない。
破損してけがをしたり、健康を害するおそれがあります。
- 傾斜地では使用しないで下さい。
ラックが転倒するおそれがあり、人や物に当たりけがや破損するおそれがあります。
- 消耗品の交換は購入先を通じて御注文下さい。
- 直射日光の当たる所に製品を置いたり、製品の上にハンダゴテ等高温になった器具類、加熱したナベ・ヤカン等を直接置く等、温度・湿度の著しい環境は避けて下さい。
変色や変形の原因となります。
- アジャスター付き製品本体と、床面等にガタツキがある時は、アジャスターで調整し、水平の状態で使用して下さい。
- 子供の手の触れる場所に置かない。また、子供を近づけない。
ラックに触れて倒れたりして、けがをするおそれがあります。また、連結部・内部の切断面、および収納物によって、指をけがするおそれもあります。
- 可動面の隙間に指を入れますと、指をはさむおそれがありますので絶対に入れないで下さい。
- 改造や無理な修理、分解はしない。
取付ミスなどにより、ラックが不安定になり危険です。特別なご使用をされる場合は購入店へご相談下さい。
- 変形・破損したまま使用しない。
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。
- 取付ビスがゆるんだり、外れたままで使用しないで下さい。
変形や破損、転倒等の原因になり抜け落ちるおそれがあります。
- 消耗品には寿命があります。
可動部等に異常音等（損耗現象）が発生した場合購入店へご相談下さい。
- 組立作業時は、必ず複数の人間で行って下さい。
転倒等の事故の原因となります。

部 品 明 細

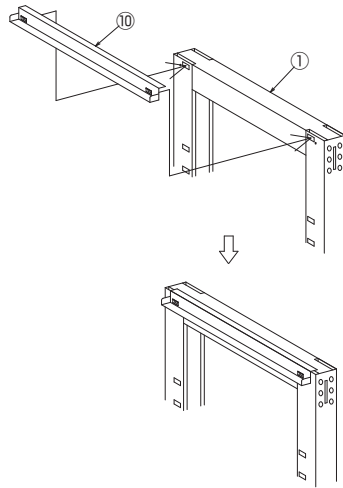
番号	品名	ステンレスキャスターラック RK 型			ステンレスRKラック (単体)			ステンレスRKラック (連結)		
		棚3段	棚4段	棚5段	棚3段	棚4段	棚5段	棚3段	棚4段	棚5段
①	支柱		2		2			1		
②	キャスター (ストッパー無し)		2		—			—		
③	キャスター (ストッパー有り)		2		—			—		
④	スプリングワッシャ M20 用		4		—			—		
⑤	アジャスター		—		4			2		
⑥	ビーム		4		4			4		
⑦	六角穴付ボタンボルト M8×12L		8		8			8		
⑧	ワッシャ M8 用		8		8			8		
⑨	セレイト付フランジナット M8		8		8			8		
⑩	天棚受		2		2			2		
⑪	棚受	4	6	8	4	6	8	4	6	8
⑫	棚板	3	4	5	3	4	5	3	4	5

【組立て方法】

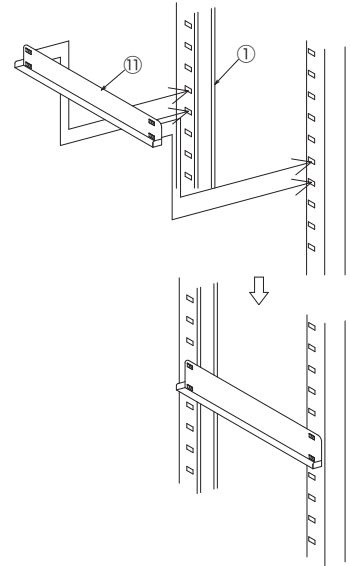
- ① 「キャスターラック RK 型」の場合はスプリングワッシャ④を取り付けたキャスター②③を、「RKラック」の場合はアジャスター⑤を支柱①にねじ込みます。
※キャスターを取り付ける場合はストッパー付キャスター③が対角になるように組み立ててください。



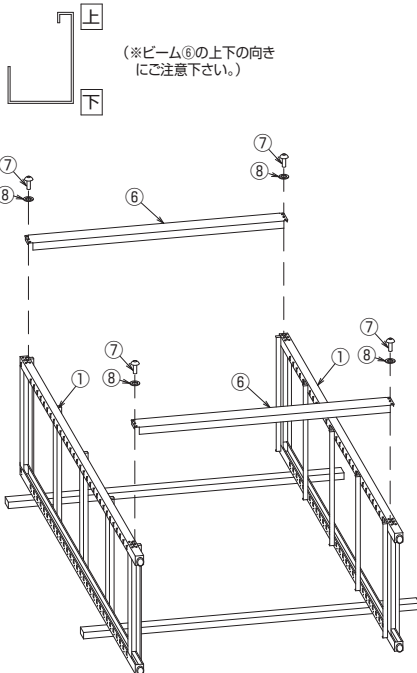
- ② 天棚受⑩を支柱の最上段にプラスチックハンマーを用いて取り付けます。



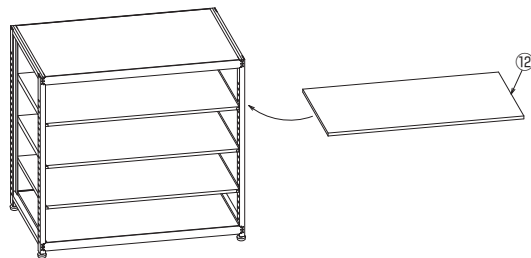
- ③ 棚受⑪を最下段と任意の高さにプラスチックハンマーを用いて取り付けます。



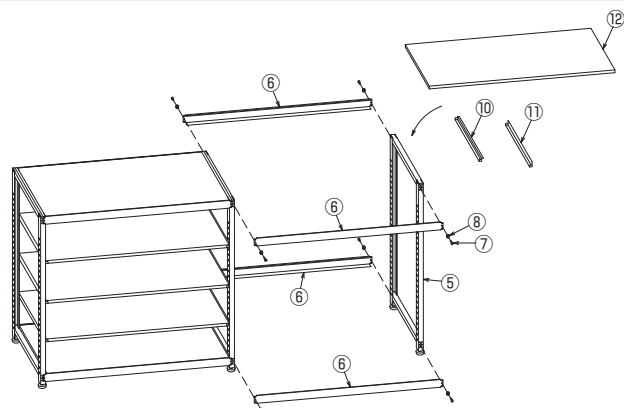
- ④ 支柱①とビーム⑥を六角穴付ボタンボルト⑦ワッシャ⑧ナット⑨で取り付けます。
同様に反対側も取り付けてください。



- ⑤ ラックを起こして棚板⑫をセットしてください。



- ⑥ RKラックで連結する場合は一度単体でラックを組み、その後立てたまま連結部材を組み立ててください。
※キャスターラック RK型では連結できません。



組み立てるまえに

梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。

※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせください。

※枕木を2本ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。

※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

■ひずみなく製品を組み立てるために

- 組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。
- 完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締めつけます。